

建設DXセミナーの開催について

国土交通省では、令和5年度からBIM/CIMが原則適用され、社会資本整備のそれぞれのプロセスの中でその活用が重要になっています。ご存じのとおり、BIM/CIMは、計画、調査、設計段階から3次元モデルを導入することにより、その後の施工、維持管理の各段階においても3次元モデルを連携・発展させて事業全体にわたる関係者間の情報共有を容易にし、一連の建設生産・管理システムの効率化・高度化を図ることを目的としています。

一方、社会資本整備の最上流ともいえる測量・計測の技術の進展は著しく、主に3次元計測の新技术は多く一般に普及しています。こうした近年のi-Construction～建設DXへの流れの中で、「建設DXセミナー ～BIM/CIM及び3次元モデルの取り組みの現状～」(仮称)と題して、建設DXに関する研修を目的としたセミナーを企画しました。

講師には、測量～設計～施工の現場の第一線の技術者を招聘し、BIM/CIM及び3次元モデルの取り組みについて、忌憚のない意見を述べていただき、その現状を紹介いただきます。

<開催内容>

以下、敬称略

開催期日：令和6年10月30日(水) 13:00～17:10

場 所：(株)全日本コンサルタンツ会議室 収容人員：30名程度

大阪市浪速区湊町1-4-38 近鉄難波ビル3階

<https://www.zennippon-c.co.jp/>

開催内容：「建設DXセミナー ～BIM/CIM及び3次元モデルの取り組みの現状～」

13:00～13:10 開会あいさつ 府測協 技術委員長 藤井 康之

13:10～14:00

講演「建設コンサルタントにおけるBIM/CIM及び3次元モデルの取り組みの現状」

講師 株式会社 日本インシーク 今西 実(技術士(建設・道路))

14:00～15:00

講演「ICT活用の現状とBIM/CIM活用に向けた課題と対策」

講師 戸田建設株式会社 本社 業務推進部 杉浦 太一

戸田建設株式会社 本社 業務推進部 宮本 博一

15:00～15:10 休憩

15:10～16:10

講演「測量・計測分野における3次元モデルの取り組みの現状」

講師 摂南大学 経営学部 准教授 大月 庄治

16:10～17:10 パネルディスカッション

テーマ：測量・設計・ゼネコンのBIM/CIM及び3次元モデルの取り組みの現状

司会進行：府測協 技術委員会 副委員長 西村芳夫 パネラー：上記の講演者

<参加費・資料代など> 会員 1,000円 非会員 2,000円

<CPD> 測量CPD 4p、設計CPD 4p

セミナーお問合せ・申込先

一般社団法人 大阪府測量設計業協会(TEL06-6942-7270)

メールアドレス staff@osakass.org

会場案内図



最寄駅

- ・ JR 関西本線 難波駅 徒歩 約 2分
- ・ 大阪メトロ 四ツ橋線 なんば駅 徒歩 約 5分
- ・ 近鉄難波線 大阪難波駅 徒歩 約 7分

建設DXセミナー

参加申込書

(一社) 大阪府測量設計業協会 行

会社名		
申込者氏名	フリガナ	
住所	〒	
連絡先	TEL	
	E-mail	

- ※必ずフリガナをご記入ください。
- ※お申込みメール受信後、受付完了等のメールを送信いたします。
- ※CPDの受講証明書を発行いたしますので、お名前は楷書体でわかりやすくお書きください。

申込締切日 10月25日

申込・問合せ先

(一社) 大阪府測量設計業協会

TEL 06-6942-7270

E-mail staff@osakass.org